

平成28年度 事業報告

社会福祉法人ふれ愛名古屋（以下「ふれ愛名古屋」という。）は、

多様な福祉サービスが本人の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。さらに児童福祉に関する事業にあたっては、障がい児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行い、利用児が心身ともに健やかに育成され、その有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援する

ことを目的として、平成29年2月8日、所轄庁の名古屋市（担当：子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課）から認可を受け設立しました。

第1期となる平成28年度は、次の社会福祉事業について4月開始に向けて準備しました。※いずれの事業も4月1日付で新規指定（登録）済です。

●第二種社会福祉事業

（1）障害児通所支援事業

昭和拠点

- ・重症児デイサービス natsu
- ・重症児デイサービス Hana

港拠点

- ・重症児デイサービス hoshi
- ・重症児デイサービス mei

（2）障害福祉サービス事業

昭和拠点

- ・重症児者居宅介護 haru

港拠点

- ・重度障がい者生活介護 satsuki

（3）移動支援事業

- ・重症児者移動支援 haru

（4）障害児相談支援事業／特定相談支援事業／一般相談支援事業

- ・重症児者相談支援ルピナス

また、以下を目的とした次の事業については、6月開始に向けて準備しました。

社会福祉法第26条の規定により、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することなどを目的とし、さらに児童福祉に関する事業にあたっては、障がい児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行い、利用児が心身ともに健やかに育成し、その有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援する

●公益を目的とする事業

- ・福祉有償運送事業

●会議の開催に関する事項

1. 評議員会

(I) 開催日時および場所

平成29年3月16日(木) 19:00～21:00 ふれ愛名古屋法人本部

(II) 議題

- ①平成29年度事業計画
- ②平成29年度予算
- ③定款一部変更の件

2. 評議員選任・解任委員会

(I) 開催日時および場所

平成29年3月10日(金) 11:30～12:30 ふれ愛名古屋法人本部

(II) 議題

- ・評議員の選任

3. 理事会

(I) 開催日時および場所

平成29年2月23日(木) 20:00～21:00 ふれ愛名古屋法人本部

(II) 議題

- ①理事長・副理事長の選任
- ②特別代理人の選任
- ③評議員選任・解任委員の選出
- ④新規借入の決議

●地域生活の実現に向けた取り組み

「地域生活の実現＝地域で一人暮らしができる」ためには、デイサービスをはじめとした日中活動の支援だけでなく、短期入所や訪問診療・訪問看護、居宅介護など医療・福祉が力を合わせた「在宅支援体制の確立」が求められます。平成28年度は、連携機関や行政などと打ち合わせを複数にわたって行い、平成32年実現に向けて進めました。

●全国重症児デイサービス・ネットワーク

ふれ愛名古屋が全国事務局を務めている全国重症児デイサービス・ネットワークは、「基礎づくり」に力を入れ、会員事業所の拡大と全国を6つに地域に分けたブロックの体制の充実を図りました。

	設立時 (H26.11.2)	第1期 (H27.9.30)	第2期 (H28.9.30)	H29.3.31時点
会員数	35	71	144	168

また平成28年4月、熊本地方を中心に発生した大きな地震への対応として、九州各県における事業所の被害状況について調査を開始。熊本県内の事業所には、地震発生後

毎日、現地の状況をヒアリング。同月 16 日、福岡・佐賀の事業所を通じて物資支援を行うことを決定し、全国へ支援金を呼びかけました。(総額 52 件 2,326,610 円)

同年 7 月、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社のソーシャルビジネス支援プログラム(プロボノ支援)によって制作を進めていた「重度の障がいを持った子どもたちの地域生活白書」が完成。4,000 部を発行した。全国 25 紙以上の地方新聞や業界新聞で紹介され“白書を読みたい!”という声は全国に広まり、250 件を超える問い合わせがありました。

●他団体との連携による講師等の派遣

理事長の鈴木由夫が、医療・福祉と連携したイベント(講演会、シンポジウム等)において講師・パネリストとして派遣した内容を、以下の通り報告します。

年月日	題名	場所
2 月 16 日 (火)	「なければ創ればいい」重症児者の地域生活を重症児デイサービスから創る	東京都千代田区
2 月 18 日 (土)	重症児者の地域生活を放課後等デイサービスから「なければ創ればいい」	神奈川県横浜市